

学びの成果を生かす地域活動の好事例を紹介します

県では、学びの成果を社会に生かす取組を推進しています。その一環として、学びを地域の課題解決に生かしたり、ボランティア、NPO 活動等につなげている取組について、御紹介していきます。

今回は、レイカディア大学同窓会大津支部で御活躍されている河野安明さんにお話をお聞きしました。河野さんのレイカディア大学での学び、また、卒業後も地域の活性化のために取り組まれている様子を紹介します。

■レイカディア大学で学んだことを教えてください。

仕事一筋の人生で職場以外のことは、何も知らず、できることなら、ずっと働き続けたいと思っていました。退職が決まったとき、職場の先輩方が他県の老人大学で楽しんで活躍しておられることを伺い、レイカディア大学に入学し、自分を変えるきっかけにしたいと思いました。

働いているときは、不健康な生活を続けてきたため、これを何とか改善したいという思いから、健康づくり学科に入学し、学びを活かして運動習慣や食事にも気遣いながら、減量や体質改善に成功しました。

クラスの有志で始めたウォーキングや詩吟、フォト・ウォーク、城郭探訪、卓球などのクラブ活動を通じて、同級生や先輩との絆が強くなったように思います。また、骨髄バンクドナー登録推進のボランティア活動や地域の魅力を発見し、学びの仲間とともに地域づくりのために行動することで、自分も仲間も地域も元気になっていくことを実感しています。レイカディア大学を卒業後もすばらしい仲間とともに、地域のために活動を続けていこうという思いをもちました。



河野 安明さん

■現在されている地域での活動を紹介します。

○イキイキふれあい祭り

レイカディア大学同窓会では、地域の皆様が「人生 100 年時代を 楽しく元気！」にという思いで、イキイキふれあい祭りを今年度は2回開催しました。地元でのボランティア活動の紹介やお誘い、学んだことを活かした陶芸・書道・絵手紙・竹灯籠などの作品展示、子ども向け紙芝居やマジック、シニア向け認知症防止・健康体操などのイベントを企画しました。当日は、小さな子どもさんから高齢の方まで興味をもって参加いただきました。

レイカディア大学を修了しても「地域のために、まだまだすることはたくさんある」という意欲が湧いてきました。



○骨髄バンクドナー登録推進活動ボランティア

レイカディア大学に入学して素晴らしい仲間に出会い、共に学び、活動したことがきっかけになり、会社人間の自分を大きく変えてくれました。

その仲間や先輩の誘いや勧めもあって、骨髄バンクドナー登録推進活動ボランティアに参加することになりました。さらに自主的に新しい活動にも飛び込んでいく勇気もてるようになりました。

そして、うれしいことに、テレビや新聞などのメディアでも取り上げていただき、骨髄バンクについて広く知っていただくことができました。

また、立命館大学の学生さんとは、骨髄バンクドナー登録の啓発のためにPRイベントを一緒に行っていただきました。立命館大学の先生にも大変お世話になりました。これからも学生さんの若い力をお借りしながら、私たちの経験を生かして、社会貢献ができればと思っています。



○ICT ツールを学んでの社会貢献



これからは、若い学生さんと一緒に学んだり、活動したりしたいという思いがありました。きっかけは、レイカディア大学同窓会大津支部の知名度を高める試みを進めており、オンラインや SNS の活用スキル向上を模索していたところでした。一方、龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科のゼミでは、大学生の ICT スキルを活かしての地域との共同実践研究に取り組もうとされていたところ

で、両者の思惑が一致しました。ICT の活用に関して、シニア世代は苦戦していますが、学生さんに ZOOM や LINE の使い方を教えていただきました。シニアの方は、探求心・好奇心・向上心が旺盛ですので、ICT ツールを通じてつながり合い、多くの方に私たちの活動を知っていただいて、地域社会への参加の機会を増やしていただきたいです。

○地域の魅力発信

大津人(おおつびと)実践講座にも参加しています。今年度は真野学区の魅力を発見し、伝えていく活動をしています。幼稚園、小・中学校の園児、児童・生徒およびその保護者さんとの交流、社会貢献活動をしている企業・大学・団体や個人との連携などを通して、互いに助け合うことができるまちになればと考えています。具体的には、真野の自然や歴史を生かし、手作りマップによるご当地ガイドツアー、農業体験によるヨモギ餅づくりやかかしづくり、ふれあい鯉のぼり祭り「真野」など多くの魅力があり、地域活性化のために、今後も地域の皆様と活動していきたいです。



■これからの活動への意気込みをお願いします。

私は、仲間と共に取り組んでいる活動をさらに充実させていきたいです。命の大切さを広めながらの骨髄バンクの啓発活動、大津市生涯学習センターでの環境に関する企画実施スタッフとしての活動、おおつ学「大津人実践講座」や大津まちなか大学による地域の歴史、文化、産業などを学ぶことよっての地域づくり、高齢化が進む自治会での助け合いやふれあい活動、レイカディア大学同窓会の知名度アップのための情報発信などやっていきたいことは山ほどあります。

レイカディア大学の卒業生が、各人の強みを生かし、幅広い知識と経験から、元気で生き生きとしたシニアを輩出し、滋賀を元気にしていきたいと仲間と一緒に取り組んでおります。